



第28回恩原高原

氷紋まつり

2月4日(土)、恩原高原スキー場で第28回恩原高原氷紋まつりが開催され、町内外から約15,000人(主催者発表)が訪れました。新型コロナウイルス感染症や雪不足による中止などにより4年ぶりの開催となりました。今年は豊富な積雪に恵まれたこともあり、無事に来訪者を迎えられました。

特設ステージには町のマスコットキャラクターの「みずりん」「おゆりん」の雪像が制作され、その前で記念撮影を楽しむ来場者で賑わっていました。

会場では、地元のグルメが楽しめる屋台が並び、屋台での買い物客を対象としたビンゴゲームが行われました。また、雪の中に埋められた宝を見つけ出す「雪中宝探し」や、タイムを競う「そり大会」などの楽しいイベントが催されました。ファイナレでは、約5,000発の花火とレーザー光線の競演が白銀のゲレンデと夜空を幻想的に映し出し、氷紋まつりを色鮮やかに彩りました。

